

## 水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成31年4月8日
タイトル	「ふるさとの田んぼと水子ども絵画展」2018表彰式！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成30年度の「ふるさとの田んぼと水子ども絵画展2018」には、全国から6,284点の応募があり水土里ネット福山からは4つの小学校、2つの保育所、2つの幼稚園から486点の応募がありました。

その中から全国入選9点、団体賞の水土里ネット福山優秀賞1点、水土里ネット福山くわい賞1点が選ばれました。

多くの子ども達が頑張ってくれた作品ばかりなので水土里ネット福山独自の賞を授与することとし、ふくやま美術館に依頼して「水土里ネット福山理事長賞」1点と「水土里賞」10点を選定しました。

平成31年3月10日（日）ふくやま美術館1階ホールにおいて「ふるさとの田んぼと水子ども絵画展表彰式」を開催しました。

会場には全国水土里ネットより貸出していただいた全国入選の作品と水土里ネット福山独自の賞と合わせて22点の作品を展示し、受賞者や保護者、学校関係者等約100人に出席いただきました。



今回の子ども絵画展は、田植え等の農業体験を描いた作品の他に、平成30年7月に発生した西日本豪雨災害の直後だったこともあり、地域を守ってくれた排水機場を描いたものや田んぼが水を湛えたことで浸水を免れたことを描いたもの、被災地の農家を思う作品が寄せられ、児童のみなさんの「まなざし」に、どれも胸を打つ作品ばかりでした。

農業体験に協力してくださった地域の方や先生に感謝するとともに、土地改良施設の役割が広く周知されるよう引き続き農業体験と併せて様々な活動へ繋げていきたいと思えます。



水土里ネット福山は、新たな時代「令和」も21世紀土地改良区創造運動に積極的に参加してまいります。